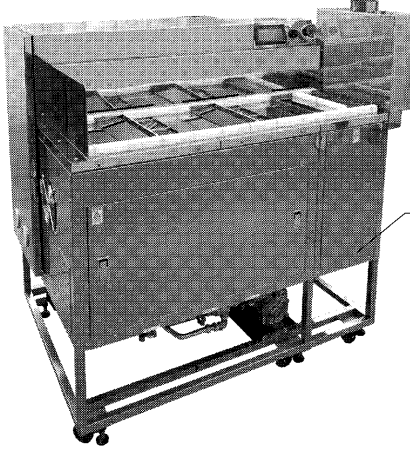
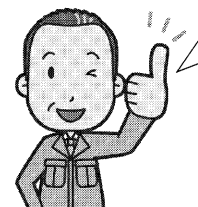


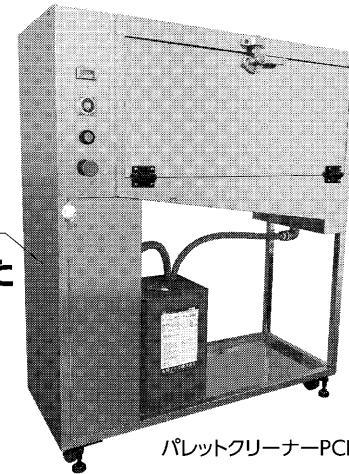


**高密度実装基板の
フラックス洗浄!**
マイクロクリーナー-ECOは
非危険物の
1液洗浄システム!



**化研テックは
実装ラインの
「困った」解決の
心強い味方!**

**キャリアパレットに焼付いた
フラックスを強力に洗浄!**
複数枚のキャリアパレットや
リフローパーツを
一度に洗浄可能!



パレットクリーナー-PCLT

洗浄・接着・剥離のことなら

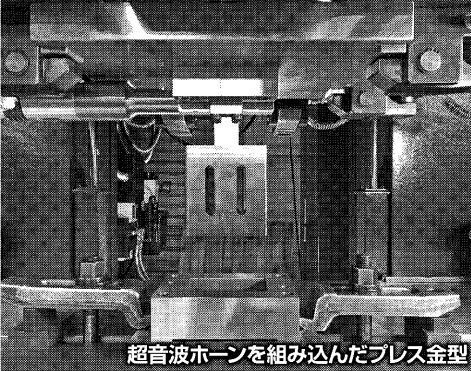
**化研テック株式会社**

〒576-0036 大阪府交野市森北1-23-2
TEL. (072) 894-2590
More info at www.kaken-tech.co.jp >>



**第21回実装プロセステクノロジー展に
出展いたします。** **西1ホール 1-308**

JPCA SHOW 出展 **東京ビッグサイト** ブース番号: 3-205
会期: 2019年6月5日(水)~7日(金)



超音波ホンを組み込んだプレス金型

3Dコンパクト型


真空成形型


一型入魂
一型入魂でお客様の
様々なニーズにお応えします。
協栄プリント技研(株)
KPG <http://www.kpg.jp>
本 社 工 場 〒182-0025 東京都調布市多摩川1-21-1
TEL: 042-484-2151
中 部 工 場 〒503-0654 岐阜県津市津津町高須53-2
TEL: 0584-52-1860
東北サテライト 〒011-0911 秋田県秋田市飯島字砂田107-17
TEL: 018-846-5050
大阪サテライト 〒598-0001 大阪府泉佐野市上瓦屋573-4
TEL: 072-458-7717

JPCA 2019 Show
第49回国際電子回路産業展

**JISSO PROTEC 2019**
第21回 実装プロセステクノロジー展

**出展企業の
製品 & 技術**
〈順不同〉



FUJII

FUJIIは「未来を描く (Create the Future)」をテーマに掲げ、新製品FUJII Smart Factory Platform「NXTR」を発表する。表面実装工程における「3つのゼロ」(実装不良ゼロ、オペレーターゼロ、機械停止ゼロ)の実現を目指して新たに開発した印刷機と実装機である。

会場では、NXTRと自動化部品供給ユニットとの連携フィードバック事例も数多く提案する。

化研テック

ハンダフラックス洗浄システムで実績がある化研テックは、最大15枚のハンダパレットを一度に洗浄できる新型パレット洗浄システムを出展。非危険物で低臭のメタルマスク洗浄剤やリフロー炉のヤニ取り洗浄剤など実装工程の「困った」に対する洗浄ソリューションも紹介する。特殊銀粉使用の導電性接着剤「TKベスト」は低温(100度以下)硬化タイプを出品。加熱工程不要で低熱の電子部品や柔軟構造の樹脂材、ウエアラブル製品へも適用可能。

JCU

JCUはSAP・MSAP・エニレーヤー工程におけるプロセスをトータルで提案。会期中は5G向け基板への対応を可能にしたトータルプロセスを紹介予定。出展者セミナーでは、アンダーカット抑制DFR残渣除去プロセス「ウェットデスカム」、高面均化フィリಂಗングプロセス「CURBRITE TFE」および高接続信頼性フラッシュエッチングプロセス「FER-800」といった5G向けメッキプロセスを中心に紹介する。

協栄プリント技研

協栄プリント技研は1967年創業のプレス金型の設計・製造を中心とした金型メーカー。エレクトロニクス業界で培ったプレス金型技術、超精密加工技術を駆使して、常に最先端の技術を追求している。航空宇宙防衛産業の品質規格JISQ9100を取得済み。

展示会では高機能フィルムや樹脂用精密プレス金型、真空成形品を3次元形状にカットする金型、超音波ホンを組み込んだプレス金型、鏡面彫刻型、精密微細加工部品などを展示する。

日本スベリア社

日本スベリア社は多様な採用実績のある無銀・鉛フリーハンダ「SN100C」シリーズや、最新の高性能ハンダなどを多数出品。ハンダ付けの新技法「フラックスレスレーザー実装」も紹介する。今回初公開の「こて先食われ対策ハンダ「Tip Save」は、自動ハンダ付け工程で課題となるこて先消耗による交換・調整コストの大幅低減を実現。また無鉛設計「ボヒンレスはんだ」はハンダを巻く芯(ボヒン)がなく、プラスチック廃棄物削減に貢献する。

CKD

CKDは3次元ハンダ印刷検査機「VP9000」シリーズを初出展する。市場要求の高まっている印刷パッドの微細化に追従するためマルチ分解能切り替え機能を搭載し、これまで構築してきた統計管理による品質維持・解析・改善機能をより強化した。併せて、製品デザインを一新。タッチパネルディスプレイを大型化し、より使いやすい操作パネルに進化した。

また、ハンダの粘性変動を反映した印刷機も同時出展し、品質改善を提案する。

奥野製薬工業

奥野製薬工業は表面処理薬品などを4分野に分けて展示する。線幅と線相互の間隔(L/S)が1μmを達成した超微細回路形成メッキプロセスの紹介のほか、ロール・ツー・ロール装置による連続生産対応の無電解ニッケル/金メッキプロセスも出品。さらには、環境配慮型プリン配線板製造プロセスや、パワージェット用無電解メッキプロセスなども紹介する。小間番号は西3ホール3155。6月6、7の両日はNPIプレゼンテーションも行う。

太洋工業

太洋工業は基板最終外観検査機「TEVISION M105C(5.56K仕様)」と「ベリファイステーション」を紹介する。M105Cはより高精度な検査が可能となりスキャン幅も確保。ベリファイステーションはベンマーキングとログ管理でヒューマンエラー削減とトレサビリティに対応。通電検査機はPC向けDSシリーズも展示。最大検査エリア305mm×510mmまで対応し、独自のアラートシステムにより高い直行率を誇る。

ハイウイン

ハイウインは波動歯車減速機、ボイルスフライン、スカロボットなどを展示し「インダストリー4.0」のベストパートナーとして顧客の業務改善に貢献する。注目は単軸リニアモーター位置決めステージ「SSA」で最高速度は毎秒5000mm、繰返し精度0.1μm。コストパフォーマンスに優れたボールネジでは達せない加速度と連続速度を実現。リニアモーター単体も豊富に用意。カスタム対応、同社製ドライバとのユニット構築も可能。

伯東

伯東は「細線から厚板基板まで、歩留まりの向上」をテーマに、ユーザーのプリント基板生産性向上を支援する各種の装置・機器を出品する。

具体的にはロール・ツー・ロールダイレクトイメージング露光機、ICパッケージ基板用ステップパー、5G向け極厚基板対応ラミネーター、レーザービームスルーホールなど多機能自動検査装置(AOI)、異次元の除塵力を発揮するクリーナー、オートビラー、基板切断加工機を紹介する。

上村工業

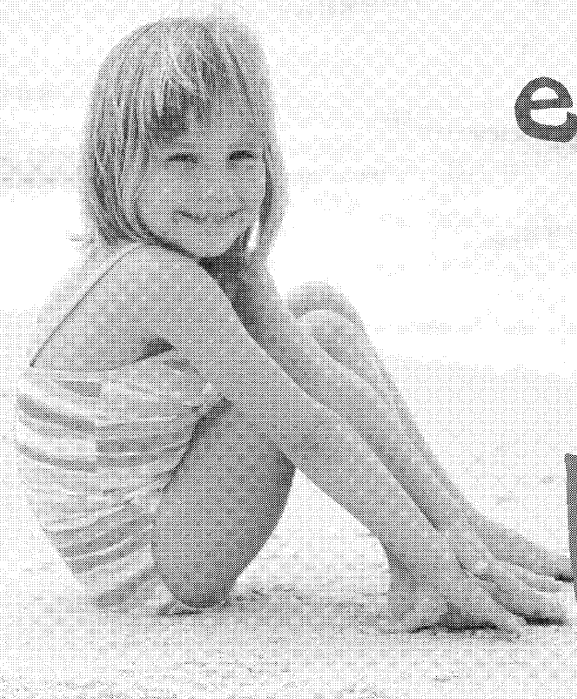
上村工業は「次世代高密度回路技術をサポートするめっき薬品」「フレキシブルな高い信頼性をサポートするめっき薬品」「多様化する実装技術をサポートするめっき薬品」の3テーマについて出展する。

ブースでは、同社の研究所員によるプレゼンテーションを実施。また、6月7日の10時50分から西展示棟内2階の西2商談6(NPI会場B)で、NPIプレゼンテーション(出展者製品技術セミナー)も行う。

伯東

伯東は「細線から厚板基板まで、歩留まりの向上」をテーマに、ユーザーのプリント基板生産性向上を支援する各種の装置・機器を出品する。

具体的にはロール・ツー・ロールダイレクトイメージング露光機、ICパッケージ基板用ステップパー、5G向け極厚基板対応ラミネーター、レーザービームスルーホールなど多機能自動検査装置(AOI)、異次元の除塵力を発揮するクリーナー、オートビラー、基板切断加工機を紹介する。



electronics & chemicals for human

先進技術で、人と地球にうるおいを。
伯東は60年以上の実績をもつエレクトロニクスの専門商社として、豊富な技術知識と先見力を強みに、世界各国から最先端の技術をお届けし、次世代製品の創出をサポートします。
また、ケミカル事業ではメーカーとして、生産性の向上と環境への配慮を兼ね備えた工業製品を製造。
“人のためのエレクトロニクス&ケミカル”で、より豊かな未来の実現を目指していきます。

JPCA Show 2019
ブースNo.2-204
システムプロダクツカンパニー

Electronic and Electric Equipment
電子・電気機器
最先端の電子・電気機器でお客様のモノづくりをサポート

Semiconductor Devices
電子デバイス
次世代のデジタル製品を創出する画期的な電子デバイス

Electronic Components
電子コンポーネント
豊富な商品ラインナップでお客様のニーズに応える

Industrial Chemicals
工業薬品
生産の効率化と環境保全の両立を目指す独自の工業薬品

**伯東株式会社**
www.hakuto.co.jp

本社 〒160-8910 東京都新宿区新宿1-1-13 TEL: 03-3225-8082 (東証1部 7433)

**OKUNO**

**電子デバイスの進化を
表面処理技術で支える**

より高性能な製品を、より安価に生産したい。お客さまの普遍的な要求に対し、オクノは表面処理技術でこれを支援。薬品の提供だけでなく、素材に最適な表面処理技術の開発、より効率的なめっきプロセスのご提案にいたるまでをサポートします。

オクノは常にお客様と一体となり、お客さまが抱える課題に取り組む提案型メーカーです。

**奥野製薬工業株式会社は
JPCA Show 2019
に出展しています。**

東京ビッグサイト 西3ホール 3-155
ご来場の際は、是非、当社ブースへお立ち寄りください。

奥野製薬工業株式会社
OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.

本 社 〒541-0045 大阪府中央区道修町4丁目7番10号
大阪表面処理営業部 TEL (06) 6968-6931 東京支店 TEL (03) 3912-9244
国際部 TEL (06) 6961-7802 名古屋支店 TEL (052) 871-1601
URL: <https://www.okuno.co.jp/>